

# 第六期長期計画・調整計画 計画案についての意見

2023/10/06

市議会公明党

## < 総論 >

### 0-1, 入札不調や工期の延長等への対応について入れるべきではないか

#### 4 市政を取り巻く状況について

○調達不安による公共工事の遅延等 p 11

において書き込んでいただいているが

#### 5 調整計画全体に関わる視点 p 27

においても記載するべきではないか

今後、多くの公共施設が大規模改修や建替えを迎える中、大きな問題になるのではないかと考えます。

p 7 6, 7 8 には書込みがありますが、市全体の大きな課題として考えなくてはいけないくらい、民間の建設ラッシュと人手不足で、公共の入札の状況が厳しくなっているのではないのでしょうか。

### 0-2, DX の推進

#### (5) 武蔵野市における自治体 DX の推進

自治体 DX を今後の視点として入れたことはたいへんよいと考える

マイナンバーカードやマイナ保険証の申請数が増えたことをベースに市民の利便性と職員の業務効率のアップを目指していくべきと考えます。

### 0-3, 全体として、人材確保の問題があるのではないでしょう。

## <6施策の体系>

### (1) 健康・福祉

#### 基本施策1 まちぐるみの支え合いを実現するための取組み

##### 1-1, p29(1)「健康長寿のまち武蔵野」の推進

策定委員会第18回 p10

ヒアリングフレイルとして、聴こえの問題を入れていただいたことはよいと考えます。

死亡原因の第1位である、がんの予防を入れるべきではないでしょうか。

「各種保健事業を実施する」でまとめていますが、長期計画には具体的に掲載されています。厚労省では2023年度から6年間の国の取り組みを定める「第4期がん対策推進基本計画案」をまとめました。予防の観点から健康診査・がん検診などを推進し、早期発見・早期治療で健康寿命の延伸をはかる。

のように、具体的に示した方がいいのでは？

1-2, p30

##### (3) 地域共生社会の実現に向けた取組み

“本市における包括的な相談支援体制の整備に加え、社会とのつながりをつくるための参加支援事業、地域活動の活性化を図るために世代・属性を越えて交流できる場や、居場所の確保を整備する地域づくり事業の実施など、重層的支援体制の充実に向けてさらなる取組みを推進する。”

とは、具体的にどのようなものを想定しているのか

定年退職後の男性の社会参加、介護の必要ない高齢者の居場所、子育て世代の孤立などが課題と考えていますが現状考えると難しい部分も多いように思います。

1-3, p30

#### 基本施策2 生命と健康を守る地域医療充実への取組みと連携の強化

##### (1)生命と健康を守る地域医療の維持・充実と連携の強化

・医療DXすすめるべき

1-4, p31

#### 基本施策3 安心して暮らし続けられるための相談支援体制の充実

##### (1)包括的な相談支援体制の充実とネットワークの強化

・ひきこもり+生きづらさを抱えている方々への支援として福祉総合相談窓口の機能を拡大して行っていただきたい。メンタルヘルスなどもカバーできると思います。

家族や隣人が精神的な課題を抱えており妄想などがあって困っている方々もいらっしゃい

ますが、相談できる場所がないというような課題も聞いております。

- ・広域連携はたいへん大事だと思います。

この課題として、以下に取組んでいただきたい

- ・当事者目線からの支援
- ・オンラインの活用拡大による繋がりやすさの工夫
- ・「福祉総合相談窓口」をわかりやすくする

- ・医療的ケア児への支援

症例が少ないことから職員側の経験値が低い場合が多く、「対応が冷たい」と感じてしまうケースをよく聞きます、相談体制の充実はぜひお願いしたい。

また、就学年齢になると、教育支援課とやりとりをすることになるが、ここにたいへん課題を抱えていると思う。ぜひ、医療的ケア児コーディネーターに寄添う体制をとってほしい。

1-5, p 3 1

## (2) 認知症の人とその家族を支える取組み

- ・認知症の当事者や家族が孤立しない仕組みが必要と考えます。

- ・「適時適切な支援体制を強化するとともに」とありますが、

認知症早期診断事業（もの忘れ検診）具体的な支援として考えられないでしょうか

- ・認知症バリアフリー（生活のあらゆる面で障壁をへらしていく）聞きなれない言葉のような気がします。解説をつけてもいいのでは。

1-6, p 3 2

## (4) 障害のある全ての人自分らしい生活を送るための取組み

・障がい者は、高齢者より人数も少なくその特性もバラバラであるため、統一的な支援が難しい部分が多いが、いくつかの民間事業者も事業拡大しながら支援にあたってくださいるので、市としても、民間事業者とも連携しながら寄り添う支援をお願いします。

1-7, p 3 2

## 基本施策4福祉人材の確保と育成に向けた取組み

### (3) 福祉専門職の活用による相談支援体制の強化

- ・福祉専門職の採用に期待しています

1-8, p 3 3

### (2) 誇りとやりがいを持って働き続けるための福祉人材の確保と育成・質の向上

- ・外国人材への支援をいれて頂きよかった。

1-9, p 34

## 基本施策5 新しい福祉サービスの整備

・エンディング支援について言及すべきでは

## (2) 子ども・教育

2-1, p 36

### 基本施策1 子どもたちが希望を持ち健やかに過ごせるまちづくり

#### (1)子どもの権利を保障する取組みの推進

・子どもの権利擁護委員に期待する

2-2, p 36

#### (2)子どもと子育て家庭への切れ目のない相談支援体制等の構築

・妊娠期からの切れ目のない相談体制が1つの施設でできることに期待しています。

あわせて、デジタル化を進めることも書き込んではどうでしょうか。

子育て世代は、対面や電話相談そのものがまず大きなハードルになってしまうのではないかと考えます。

2-3, p 37

#### (4)児童虐待の未然防止と対応力の強化

・こちらを進めるためにも、早期に繋がるのが重要なので、オンライン相談を拡充すべきではないでしょうか。

2-4, p 38

### 基本施策2 安心して産み育てられる子育て世代への総合的支援

#### (2) 保育の質の向上に向けた取組みの推進と希望する保育施設へ入所できる環境の整備

・最後の行の、

希望する保育施設へ入所できる環境の整備を進める。

という表現は、利用者側からするとその通りだと思いますが、事業者側からすると経営が成り立たないのではないかと。そこまで拡充していただいじょうぶなのかと思いました。

2-5, p 38

### 基本施策3子どもと子育て家庭を地域社会全体で応援する施策の充実

#### (1)まちぐるみで子どもと子育て家庭を応援する事業の推進

“まちぐるみで子どもと子育て家庭を応援するメッセージを強く発信する。”

とは、どういうことを想定されているのか？ ちょっとイメージがわかりませんでした。

2-6, p 38

## (2) 保育人材等の確保、定着と育成

- ・ぜひお願いしたい
- ・民間の保育施設に対するアプローチが課題だと考えます。
- ・ICT化もすすめるべき

2-7, p 40

## 基本施策4子どもの「生きる力\*」を育む

### (5) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導・支援の充実

“障害の有無にかかわらず共に学ぶことがインクルーシブ教育\*の理念であり、共生社会の実現を目指すものである。その実現に向けて、インクルーシブ教育システム\*の充実を図る。”

策定委員会 第12回p12、策定委員会 第18回p1

・インクルーシブ教育という理念を書き込んでいただいたことは、大きな前進だと思います。一方で、日本の文科省の考え方が「分離教育」を前提にして、教員の配置などをしており通常級で、障がいのある子どもに配慮しながら一斉授業を行うことがたいへん困難なため、就学相談などで、通常級へ行くことを暗に選ばせないような状況にあると思うので現実とのかい離があり、インクルーシブ教育を求める方にとっては、書いてあるけど、現実はどうなんだという思いが不満につながるようにも思います。「理念」がどこまでのものなのか、もう少し書き込んだほうが良いように思いました。

2-8, p 40

### (6) 不登校対策の推進と教育相談の充実

- ・文科省は、学びの多様化学校（いわゆる不登校特例校）を推進しており

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/seitoshidou/1387008.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1387008.htm)

分教室での設置もよしとしているので、本市においても検討すべきではないでしょうか。

2-9, p 41

## 基本施策5教育環境の充実と学校施設の整備

### (1) 教育力の向上をもたらす教職員の働き方の追求

- ・教職員の多忙化解消には、抜本的な改革が必要と考えます。

2-10, p 41

### (4) 学校改築の着実な推進と安全・安心かつ適切な施設環境の確保

## ●統合について

策定委員会 第17回

- ・関係者の意見を十分に聴くことが最重要と考えます。

(六中の学区域では、五中のほうが近い場合もあるので、希望者にはそういう選択肢もあるかもしれませんが。)

## ●学校給食の無償化について

策定委員会 第16回 p15

・いいことだと思いますが、市が恒久的に財政負担を負うには、5億円は大きなインパクトだと思います。給食については、就学援助制度もあるので、経済負担のたいへんさはあまり聞こえてこないところです。

どちらかという、教育分野では、高校や大学に行く場合の経済負担が重いという声が多いです。財源の使い道として、保護者の経済状況により、大学へ行くことを断念せざるをえない場合や、アルバイトに追われて勉強が出来ない場合、また、少し社会に出てからやはり勉強したいと思う若者などの支援ができたという思いがあります。

国が、すべての教育にかかる費用を無償化していくことが最善であると考えますが、それまでの過渡的な支援として考えてもよいと思います。

## (3)平和・文化・市民生活

3-1, p46

### 基本施策2災害への備えの拡充

#### (1)災害に強いまちづくりの推進

- ・無電柱化、水道事業の防災対策ぜひ進めてください。

3-2, p46

#### (2) 自助・共助による災害予防対策の推進

防災リーダー育成事業や、防災士資格取得に係る防災士研修講座費用を補助していくことについても検討して頂きたい。

3-3, p46

#### (4)市の応急活動体制の整備

- ・災害時のDX、たいへん重要。電源確保、インターネット環境の確保も重要。
- ・災害時の消防水利の確保大事

3-4, p47

## 基本施策3安全・安心なまちづくり

### (1)安心して暮らし続けられるまちづくり

- ・公園などの公共空間への防犯カメラの設置は、ぜひ行ってほしい。一方で、プライバシーを心配する声もあるので、充分配慮願いたい。
- ・環境浄化への取組は、実効性をどう担保していくかが課題

3-5, p 48

## 基本施策4地域社会と市民活動の活性化

### (1)コミュニティの活性化

“より地域に開かれた誰もが気軽に集える場としていくため”

- ・どうしていくのかが課題
- ・指定管理の方法についても要検討
- ・幅広い人材をどう地域に参加してもらうか

3-6, p 49

## 基本施策5豊かで多様な文化の醸成

### (2)文化振興基本方針に基づく文化施策の推進

- ・芸能劇場 立地がいい割に使い勝手が悪いのでぜひ再検討を

3-7, p 50

## 基本施策6多様な学びや運動・スポーツ活動の推進

### (1)生涯のライフステージを通じた学習活動の充実

- ・生涯学習支援続けていただきたい

3-8, p 50

### (2)文化財や歴史公文書の保護と活用

- ・歴史公文書の適切な管理、デジタル化の取組みに期待しています

3-9, p 50

### (3)図書館サービスの充実

- ・(不登校の)子どもたちの居場所としての機能も大事

3-10, p 52

## 基本施策7まちの魅力を高め豊かな暮らしを支える産業の振興

### (1)産業の振興

- ・ふるさと応援寄附の制度を活用した市の魅力発信の充実

## **(4)緑・環境**

4-1, p 55

### **基本施策1 刻々と変化する環境問題への対応**

#### **(2) 良好な環境整備に向けた市民との連携**

・食品ロス削減のための、フードバンクやフードドライブ等の身近な取り組みについて言及すべきでは

4-2, p 56

### **基本施策2地球温暖化対策の推進**

・身近なカーボンニュートラルへの取組みの推進

4-3, p 58

### **基本施策3「緑」を基軸としたまちづくりの推進**

#### **(3)緑と水のネットワーク\*の推進と森林整備**

・玉川上水・千川上水にも触れるべきではないか

4-4, p 60

### **基本施策5様々な環境の変化に対応した良好な生活環境の確保**

#### **(2)動物の愛護と適切な管理**

・ペットの災害対策については、飼い主に理解をしてもらうことが大事

4-5, p 60

#### **(3)受動喫煙対策と環境美化の推進**

・路上喫煙や民間の公開空地での喫煙に対する苦情が多い。課題としていれるべきでは。

## **(5)都市基盤**

5-1, p 63

### **基本施策1個性あふれる魅力的な地域のまちづくり**

#### **(1)地域主体のまちづくりへの支援**

・オープンスペースの活用が少しずつ定着しておりいいことだと思う。その運営主体が商店会である場合がほとんどなので、武蔵野市は、自治会や町会がほとんどない分、商店会に対する支援を拡充してもいいのではないだろうか



5-2, p 66

## 基本施策2 将来にわたり持続性ある都市基盤づくり

### ③水道

\*重要なインフラの一つである水道事業について、水道施設（浄水場・水源井戸・配水管路）の維持更新や水質検査の調査、地震等の対策は、大事。

5-3, p 67

## 基本施策3誰もが利用しやすい交通環境の整備

### (2)市民の移動手段の確保

・ムーバス事業の位置づけ、受益者負担の考え方を整理しなくてはならない。

5-4, p 68

### (3)地域の実態に沿った自転車利用環境の整備

- ・駐輪場の整備は努力していただいていると思う
- ・自転車事故やマナー違反も多いことから、引き続き対応を検討していただきたい
- ・ヘルメットの着用は入れなくていいのか
- ・公共自転車駐車場において、紙のカードで精算するタイプの場合、機械の不具合で発見できなかったたり、利用者が券を紛失してしまって困っている光景に遭遇する。コインロッカーのように、スマホで入ってスマホで出することは出来ないのか。更なるデジタル化、オンライン決済を進めていただきたい。

5-5, p 69

## 基本施策5 安心して心地よく住み続けられる住環境づくり

### (2)多様な世帯に対応した住まいへの支援

・高齢者の住宅確保は、支援があっても厳しい状況にある。高齢者が安心できる住宅確保をお願いしたい。

5-6, p 71

## 基本施策6 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり

### (1)活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり

#### ①吉祥寺駅周辺

イーストエリアについては、民間の開発と市の公共施設の更新が同時に行われている。しっかりとした、理念をもって7期長期計画にむけて開発を進めてほしい。

#### ②三鷹駅周辺

・民間企業による土地の買収などがあり、大きく変わりつつある。また、これまではビジネス

ビルが多かったが、コロナ禍から、テレワークが増えたことによりオフィス使用が減ってきている。民間の動きも注視しながら、安全な住環境を守っていただきたい。

・少し直していただいたが、街路樹によるインターロッキングブロックのでこぼこがひどくなっており、平坦な歩道を取り戻す方法を検討してほしい。

## **(6)行財政**

6-1, p 73

### **基本施策1市民参加と連携・協働の推進**

#### **(1)自治基本条例\*に基づく市政運営**

・住民投票条例については、市民との対話をはかり、市民が納得のいく条例にしてほしい

6-2, p 73

#### **(2)市民参加の充実と情報共有の推進**

・ぜひ、若い世代への情報発信を続けてほしい。サイレントマジョリティにどう届けるかが重要だと思う。

6-3, p 74

### **基本施策2効果的な広報・広聴の仕組みづくりとシティプロモーション\***

#### **(3)シティプロモーション\*の推進**

・市が関わることで、面的なシティプロモーション戦略をお願いしたい。

6-4, p 75

### **基本施策3公共施設等の再構築と市有地の有効活用**

#### **(1)公共施設等の計画的な維持・更新**

“昨今の社会情勢による物価上昇、製作納期遅延(長納期化)に対応するため、債務負担行為\*をこれまで以上に積極的に活用し、適切な工期を確保することにより、確実な工事履行を図る。”

・入札不調が散見されており、計画遂行が不安定になりつつあるのではないか。物価上昇や建築業の人手不足は常態化しており改善の見込みが難しいことから、工事期間の見直しなど、大きな立場から考えなくてはならない社会事情なのではないか。

6-5, p 75

#### **(2)市有地の有効活用**

・旧赤星邸の部分は、別の項目建てにしてもいいのではないか。市有地活用ではないのでは。シティプロモーションとか、文化・芸術に特化したまちづくりではないかと考える。

6-6, p 76

## 基本施策4社会の変化に対応していく行財政運営

### (2)健全な財政運営を維持するための体制強化

“入札・契約制度を取り巻く社会の多様な要求に応えることやそのためのコスト負担について、公平性・透明性・競争性を維持しつつ、入札・契約制度のあり方を常に検証し、改善を図る必要がある。物価高騰を含む様々な社会情勢の変化に対応できるよう、多様な発注方式の研究及び実施に関して、庁内に設置した入札制度等検討委員会において多角的な視点から検討する。”

- ・建設ラッシュによる入札の困難に対して発注方法をよく検討してほしい
- ・入札や契約情報をもっと公表すべきではないか。  
入札制度等検討委員会の検討過程も見えない  
1社入札の是非や随意契約の公表も検討すべき課題だと考える

6-7, p 77

### (3)自治体 DX\*の推進

- ・恐れず進めてほしい
- ・ボトムアップが有効だと思います

6-8, p 78

## 基本施策5多様な人材の確保・育成と組織の活性化

### (1)課題に的確に対応できる人材の確保・育成と組織の活性化

- ・ぜひ進めてほしい。

得にデジタル人材は、オンラインで会議に参加してもらうことも出来るので、いい人材を確保していただきたい。

- ・物価高騰を見込んだ投資的経費を約2割増と見込んだのが足りるか

## 7財政計画

策定委員会 第14回

p 83

- ・2段階のアラートとして示していただいたことは、たいへんわかりやすくよいと思う。
- ・「財政健全性評価シミュレーション」という言い方は、言い得て妙だと思います。
- ・物価高騰を見込んだ投資的経費を約2割増と見込んだことについては、状況を見守って参りたい。